

様式2 輸出事業計画 ※申請者名：Taste of Tokushima輸出連携会

品目：加工食品（（ゆず果汁等のゆず加工品（ゆず果汁、ゆず皮製品）、醤油、味噌、しらす加工品、万能粉末調味料）

1. 輸出における現状と課題

①【産地状況と海外市場の現状】

日本国内では人口減少や食の欧米化により、味噌・醤油などの食品需要は減少傾向にある。特に木桶仕込みの味噌や醤油は生産量が限られており、今後さらなる消費低下が懸念される。一方、フランス、ドイツ、アメリカでは和食ブームを背景に、和製調味料や柚子などが現地シェフのレシピに取り入れられ、レストランのみならず家庭でも利用と認知が広がっている。

②【課題】

- 生産・製造：客先の要望・規制に沿った商品の製造。
- 加工：会員各社の商品特性を生かしつつ、ひとつの「万能調味料」としてまとめるには調整が必要。
- 販売：シェフ向けを主としつつも小売・テイクアウトなど幅広い展開をどう販路戦略に組み込むかが課題。徳島の魅力発信とともに販路拡大に向けて各社の商品をプロモーションする必要がある。

2. 輸出事業計画の取組内容

【生産・製造】

・包材の規制適合性については、必要に応じて包材メーカーと相談し、今後のEU包材規制に対応できる包材を選択する。また、認証・規制に関しては月次の全体会でテーマとして取り上げ、各社で情報共有と対策を協議する。

【加工】

・衛生管理基準等が対象国の基準に対応できるよう調整する。
・粉末化に関しては、規制にも考慮しつつ製造コストに見合った方法がないか模索する。
・海外認証は敷居の低いもの（例：グルテンフリー、ビーガン）から取り入れて付加価値として訴求することを検討する。
・プロトタイプ（試作品）を段階的に改良し、完成度を高める。「安い肉でもこの万能調味料を加ければ美味しい」というような分かりやすいコンセプトを軸としつつ、各社の原料の組み合わせを複数試し、最適なバランスを見つける。

【販売】

【商品開発およびレシピ開発】

● 世界で活躍する有名シェフと徳島県内で輸出ノウハウを持つメーカーが連携し、世界中の人々に使っていただける徳島産の万能粉末調味料を共同開発する。これを「Taste of Tokushima」と呼ぶにふさわしい、唯一無二の調味料となることを目指す。さらに、開発した新商品を軸に、現地シェフと連携したレシピの制作を進め、継続的なプロモーション展開につなげていく。

【プロモーション活動】

● プロのカメラマンを起用し、商品のプロモーション動画を制作する。日本のオーセンティックな原料製造を担うメーカーの姿を撮影し開発商品の背景にあるこだわりを映像化することで世界が注目する動画とする 것을を目指す。
● InstagramやTikTokなどのSNSに「Taste of Tokushima」公式アカウントを開設し、商品の使い方やレシピ動画を世界に発信する。開発商品の情報だけでなく、各メーカーが自社商品や製造現場の様子を発信できる仕組みを整え、輸出売上の拡大を図る。さらにフォロワーを増やし、各国からのメーカー訪問につなげることで、徳島県のインパウンド効果へと発展させる。
● メインターゲットはシェフであるものの、同時に商社・現地小売店と連携して現地ニーズを把握することで、開発商品による小売業・テイクアウト販売における更なる販路拡大を狙う。具体的には、スペインのイビザ島のようなリゾート地のレストランビジネスをターゲットとし、トップシェフだけでなく料理学校に通う若手シェフ層へのアプローチも検討する。

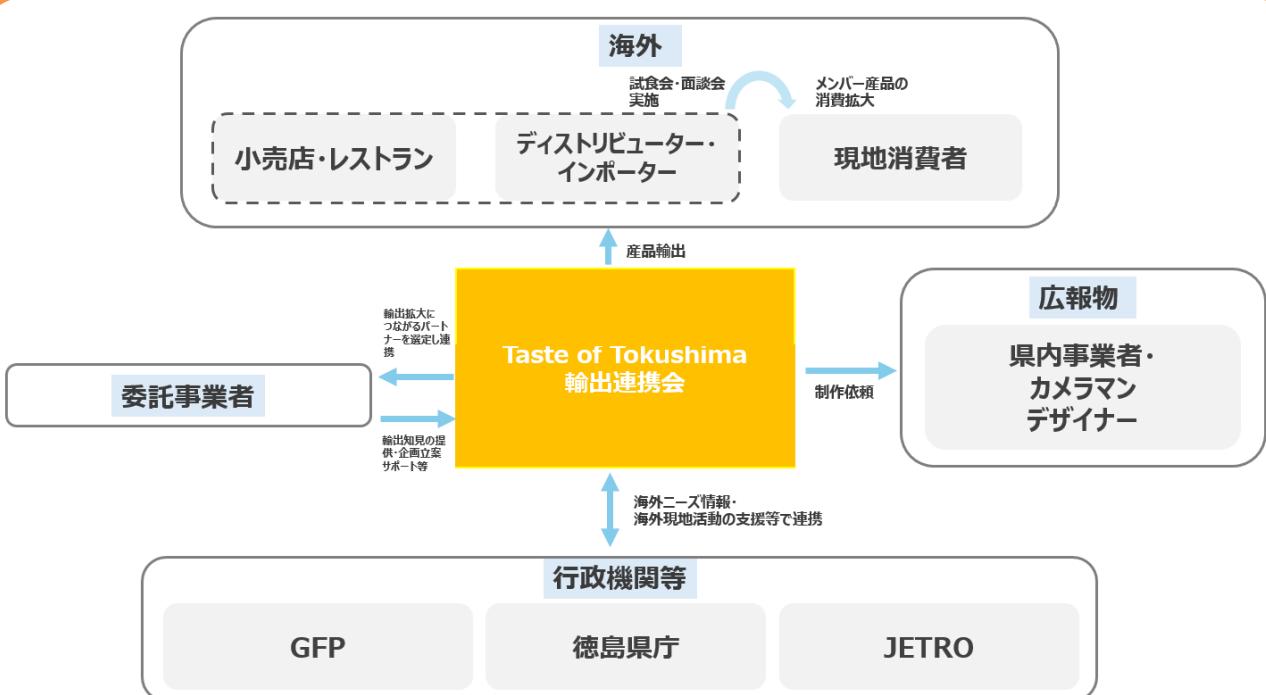
【試食イベント】

● 現地のレストラン、バイヤー、小売店などと連携し、開発商品の試食イベントを開催する。また、開発商品に加え、メーカー各社の自社商品も紹介し、徳島産商品の認知度向上と市場浸透を図る。
● 海外イベントでは、イベント参加費に商品購入を組み込むことで、確実な販売実績に繋げる手法も取り入れることを検討する。

様式2 輸出事業計画 ※申請者名：Taste of Tokushima輸出連携会

品目：加工食品（ゆず果汁等のゆず加工品（ゆず果汁、ゆず皮製品）、醤油、味噌、しらす加工品、万能粉末調味料）

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



※海外でのイベント等運営実績のある国内事業者を含む

P：会員企業及びJETROからの現地情報/規制情報や現地訪問によるニーズ把握に基づき、輸出事業計画を検討

D：計画に基づき、開発商品並びに自社商品を国内・海外にて商談すると共にプロモーションを行い輸出を実施

C：輸出の進捗状況について、商社・JETROや現地訪問で把握した販売状況等の評価・アドバイスを踏まえ、必要に応じて計画を見直し

A：上記のフィードバック等を通じて現地消費者の求める商品製造・改善に着手

4. 輸出目標額

加工食品（ゆず果汁等のゆず加工品（ゆズ果汁、ゆず皮製品）、醤油、味噌、しらす加工品、万能粉末調味料）	現状 (令和6年度)	目標年 (令和10年度)
輸出額（千円）	67,405千円	298,567千円
輸出量※醤油以外 (t) 輸出量※醤油 (L)	44.08t 0.01L	91.80t 66.40L
輸出先国	フランス、ドイツ、アメリカ	フランス、ドイツ、アメリカ、中東、アジア